

**概要** 要：地震災害等で破損した場合に断水の影響が広範囲にわたる上水道の基幹管路（導水管・送水管・配水本管）について、耐震化を図ることにより、市民生活や産業活動に欠かせないライフラインである水道の耐災害性を強化し、災害時における大規模かつ長期的な断水のリスクを軽減する。

府省庁名：厚生労働省

## 【事例】 水道管路緊急改善事業

■ 実施主体：高知市上下水道局

■ 事業概要：耐震管への布設替

事業量 送水管 口径φ400～φ500mm L＝ 7.1km  
配水本管 口径φ400～φ700mm L＝ 15.1km

■ 事業費：全体事業費35億円(H28～R3)

（うち5か年加速化対策（加速化・深化分）5億円）

■ 効果：

主要配水池への送水管や、災害拠点病院など重要給水施設の多い市内中心部の配水本管の耐震化を重点的に進めることで、効果的な管路の耐震化に努め、災害時の被害軽減が図られる。

本事業の実施により、R8年度事業完了時には、高知市の給水世帯数のおよそ2/3にあたる約10万世帯について、長期的な断水被害の防止が期待できる。

・基幹管路の耐震適合率（高知市）：45.2%（R2年）⇒ 59%（R8年）



推進工φ500mm布設替



開削工φ400mm布設替

